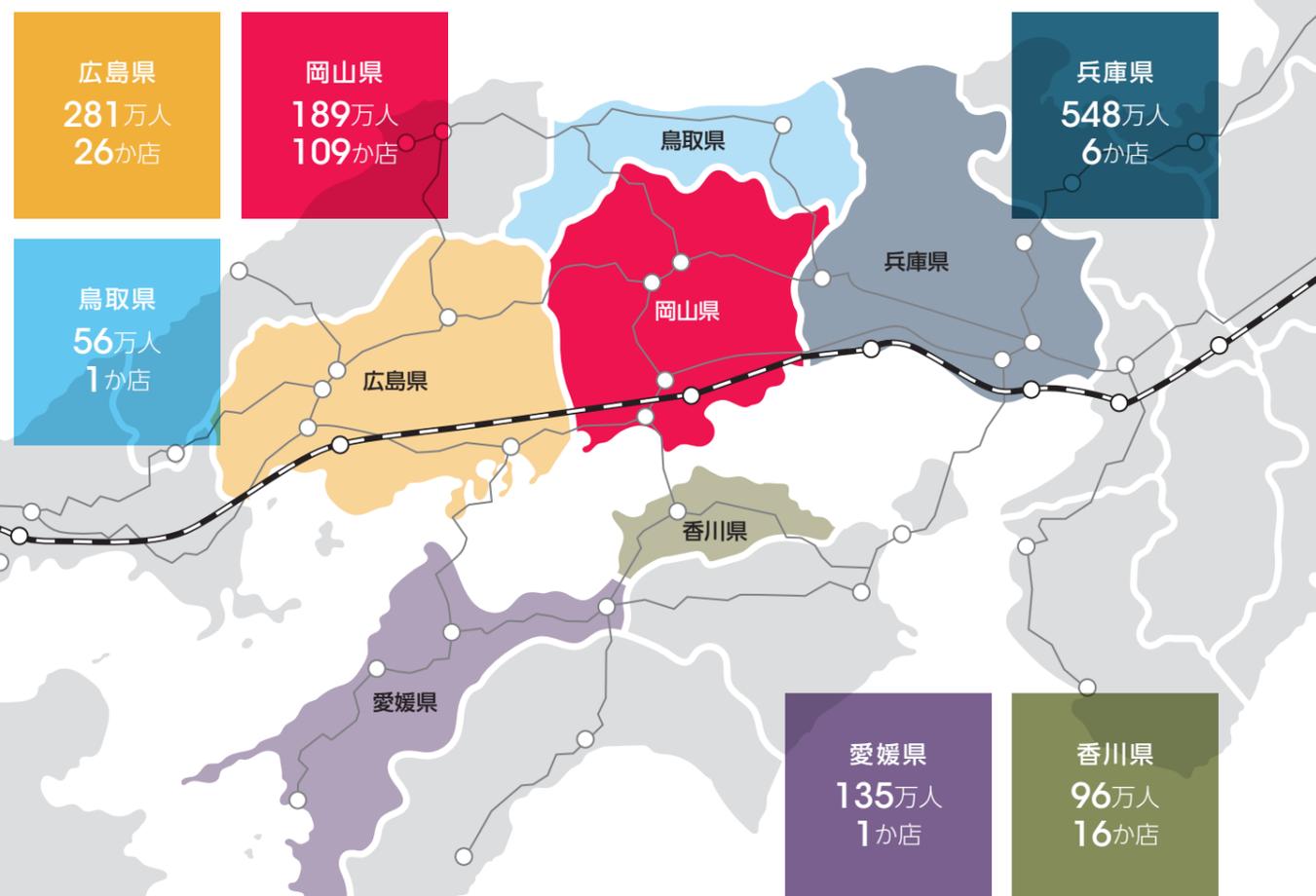


地の利



中国銀行グループの事業エリア



出典：総務省統計局 日本の統計2020

本州・四国交流の要

岡山県は、東西に延びる2本の高速道路（山陽自動車道、中国自動車道）と南北をつなぐ高速道路（瀬戸中央自動車道、岡山自動車道、米子自動車道）が交わる、日本でも有数の陸上交通のクロスポイントです。

近年、物流拠点の新增設が続いており、岡山県内の営業倉庫面積は中四国最大規模となっています。全国のメーカー、流通会社が西の拠点として数多く進出しており、非常時には東日本地域への配送拠点にもなっています。

豊かな自然と恵まれた生活環境

雨の少ない温暖な気候に恵まれており、降水量1mm未満の日が年間を通じて多く、「晴れの国」と呼ばれています。また、1日当たりの工業用水の給水能力は中四国・九州でもトップクラスです。

県内に活断層はほとんどなく、直下型地震の可能性が極めて小さい安定した地盤です。今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率も低いことから、精密機器や情報関連等の企業が数多く立地しています。

中国銀行グループは東瀬戸内経済圏で広域展開しています。それぞれの地元に着在していた60数行の銀行が合併し、現在の中国銀行に至っています。そのため、古くから地域のみなさまに密着し、ご愛顧をいただいています。

岡山県を中心とする東瀬戸内経済圏の広島県、香川県、兵庫県などの広域都市を基盤としているほか、鳥取県や愛媛県へも営業展開しており、営業エリア内人口は、1,300万人を超えます。

また、本店所在地の岡山県は中四国の交通の要所にあり、工業立地、物流拠点、広域観光などで大きなポテンシャルを秘めています。

岡山県の産業構造

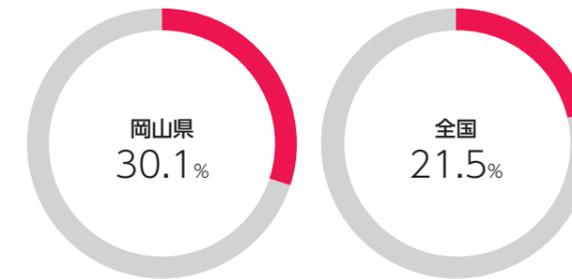
製造業が多い地域

岡山県南部に全国でも有数の工業地帯である「水島臨海工業地帯」があり、石油、化学、鉄鋼、自動車関連産業など幅広い分野の高度な技術力を有する大企業が集積しています。

そのため製造業の割合が全国的にみても高いのが特長です。そのほかの地場産業として、繊維産業、耐火物、農機具、酒造業なども盛んです。

また、人口の高齢化を受け、医療、福祉分野のウェイトも高まりつつあり、大きな可能性を秘めた地域といえます。

県内総生産額に占める製造業の割合（2015年）



中国銀行グループの営業基盤

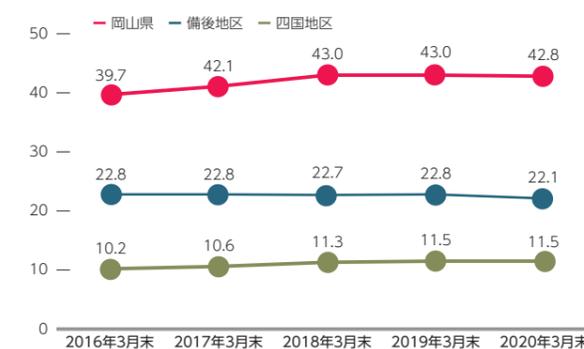
顧客基盤

当行は、東瀬戸内圏を中心に強固な顧客基盤を構築しています。

本店を置く岡山県では40%を超える高い貸出シェアを有しており、県内トップバンクとして多くのお客さまとお取引をいただいています。

また、古くから店舗網を有する備後地区（広島県東部）、四国地区（香川県・愛媛県の一部）においても、一定のシェアを有しており、広域に展開する地方銀行として、それぞれの地域のお客さまと深度あるお取引関係を構築しています。

貸出金シェア（単位：%）



店舗網

岡山市を本店所在地としていますが、隣県の広島県、香川県、兵庫県も地元として捉え、営業基盤としています。

これは、当行の現在の本支店が過去に多くの地元銀行を合併して誕生したことに由来しており、広域地銀としての役割を担う必要があると考えています。

また、お客さま一人ひとりのニーズにお応えするため、本支店のほかに、ライフプランセンター・住宅ローンセンターを設置し、平日に時間がなかなか取れないお客さまへのご相談やお客さまのライフサイクルに合った金融商品・サービスの提供に努めています。

国内拠点

岡山県内	109か店
広島県内	26か店
四国地区	17か店
兵庫県内	6か店
鳥取県	1か店
大阪府	1か店
東京都	1か店

海外拠点

香港	1か店
上海	1か所
シンガポール	1か所
バンコク	1か所
ニューヨーク	1か所
※香港は支店。その他は駐在員事務所。	
ライフプランセンター・住宅ローンセンター	10か店

(2020年3月31日現在)